

始



神代文字本
天然規則

國字圖考

小泉芳美著



7
271

天
下
第
一
書
局
藏
書

神
天然考見

國字圖考序言

凡文字ハ天地參伍造化ノ道理ヲ曳テ直
ナル十ト斜メナル×トヲ天ノ道ニ從ガ
ハテ字スヨリ成ル物ニテ声音ノ辨別ト
事業ノ交通トノ成ル者ノ衆マリ佳ル國
年ニハ其形々異ル氏數量ト文字シト
必ラス



ノ古事モ憶念有不圖
來神ト人混合於テハ或ハ其動
止ヲ見テモ合ナド今ノ世神
樂舞ノ所作事ノ如ク在シヤ然レ氏其以
前伊弉諾伊弉册ノ二柱ノ大神天ノ神祖
ノ詔命ヲ受土ヲ脩メ成シ玉フニ怪疑
ヲ夫セン神祖ノ御前ニ請玉フノ際

皇大御神以降太真瓊ノ天地象ニ由テ神
ノ往教皇ニ存在セル事ナレバ天照
太真瓊爾照準玉ヒシ神祖

止ヲ見テモ
樂舞ノ所作事ノ如ク在シヤ然レ氏其以
前伊弉諾伊弉册ノ二柱ノ大神天ノ神祖
ノ詔命ヲ受テ土ヲ脩メ成シ玉ヲニ怪疑
ヲ夫セント
神祖ノ御前ニ請玉フノ際
太真瓊尔照准玉ヒシ神祖

皇大御神以降太真瓊ノ天地象ニ由テ神
制在ル數量ト文字トハ必ず有シ事確
正也然レ氏遠ク近世ニ距離テハ實體ヲ
誤錯ルモ多ク或ハ種々ノ形ヲ驗レテ太
真瓊ノ摩知形ヨリ出タリナド云モアリ
次明天皇ノ御世ニ皇國ノ文字ヲ廢
通用スベレト常盤ノ大連

命在
故ニ適々太古ノ文字ナドヲ測リ愛國ノ
志ガレヲモ著ハサントスルモ復彼ノ天
然規則ナル元理ニハ由ラテ唯舊典積學
ニノミ念惹本意ニモフラテ尚誤畧ヲ流
轉モノカ爰ニ君英積年修スル處ノ天然
川方今既ニ許可ヲ蒙ムル太真瓊ノ教
賁ノ天地象ヲ開キ圖考ヲ掲

數目
精靈ヲ慕ル兒童等ノ爲ニ供備曰ス

精泉洞 小泉君英著述

抑天然規則也者ハ畏コクモ天ノ神祖御
中主大神ノ御胸ニ建シ玉ヘル廣大至公
申徳ニシテ天地萬物悉皆斯ル神徳ニ

精靈ヲ慕ル兒童等ノ爲ニ供備曰ス

精泉洞 小泉君英著述

抑天然規則也者ハ畏コクモ天ノ神祖御
中主大神ノ御胸ニ建シ玉ヘル廣大至公
申徳ニシテ天地萬物悉皆斯ル神徳ニ

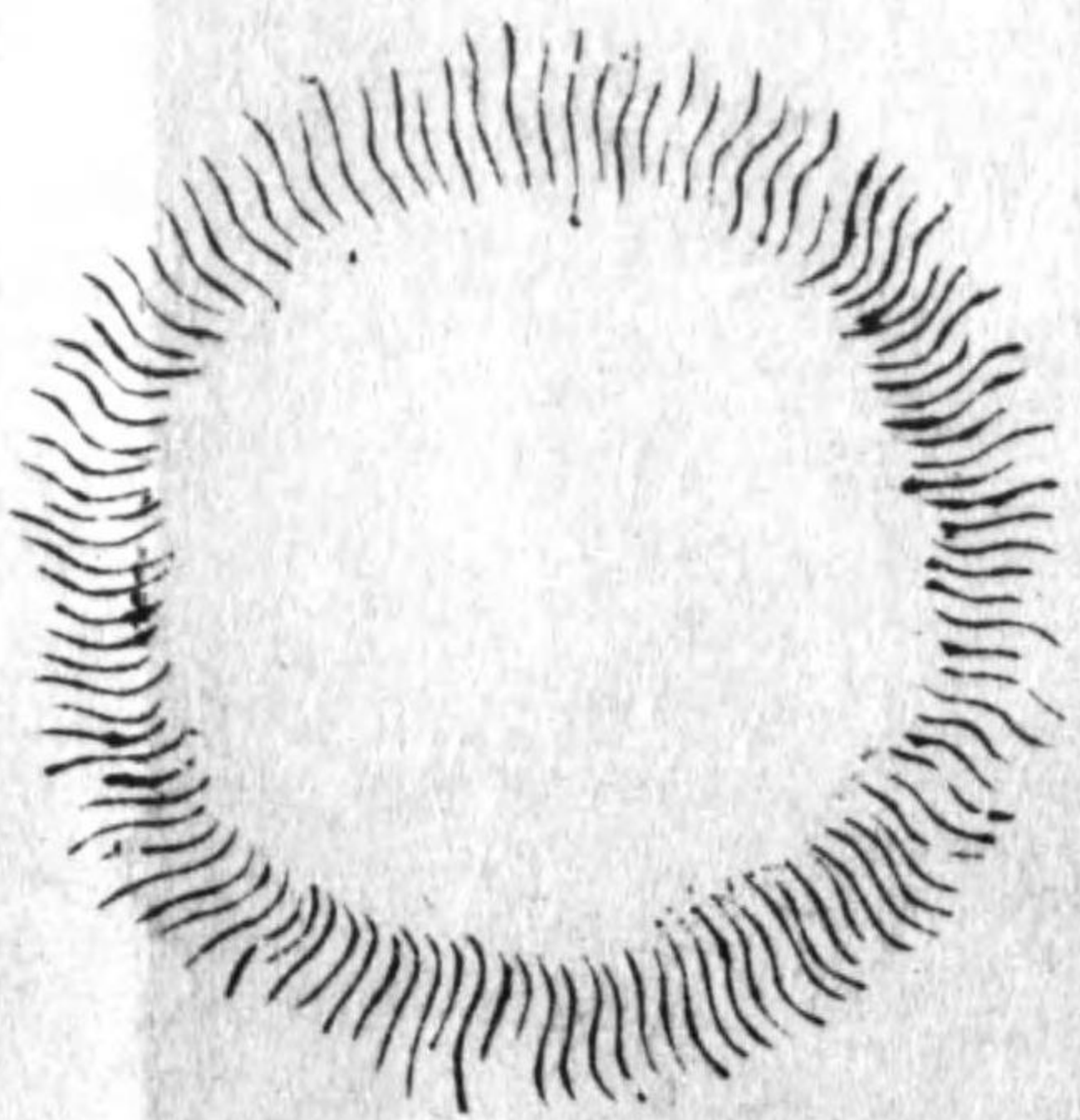
ノ真瓊也 是ヲ美大ニ稱賛シテ太真

瓊ト崇敬ス況ヤ國土ノ中ニ於テ神ノ皇
統ヲ血續シテ斷切玉ヲ事ナク國ヲ神國

ト云道ヲ神道ト云斯ル神國ニ生産ヲ得
テ如何而カ神則天地象ノ文字レヲ差置
他國ノ文字ヲシテ前ニ學ブ事ヲセンヤ

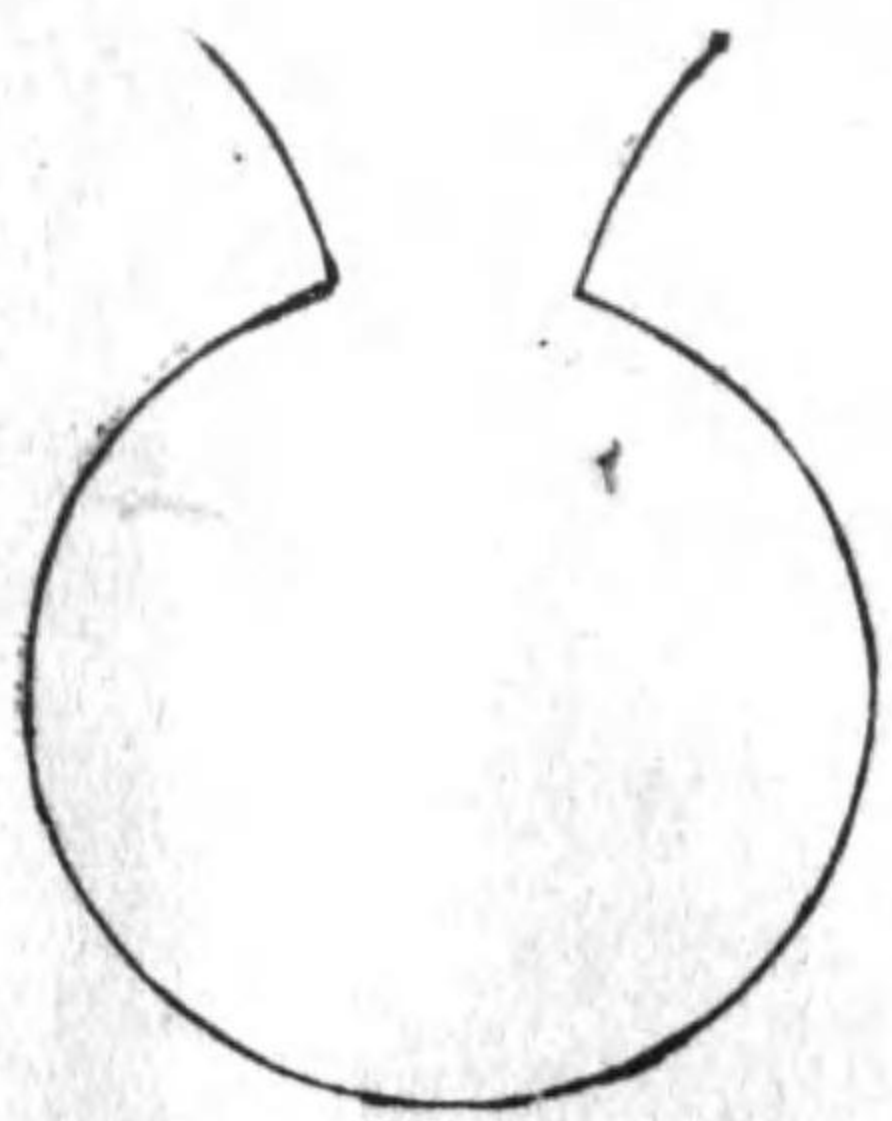
第一圖○則チ太空ノ精ニシテ天御中
ナリ常ニ大陽靈ト水土一塊ノ

國土トヲ幾バク
モ生々シテ息マ
ズ○然而大ニ神
精ノ増益シテ歸
スルヲ欲シ玉フ

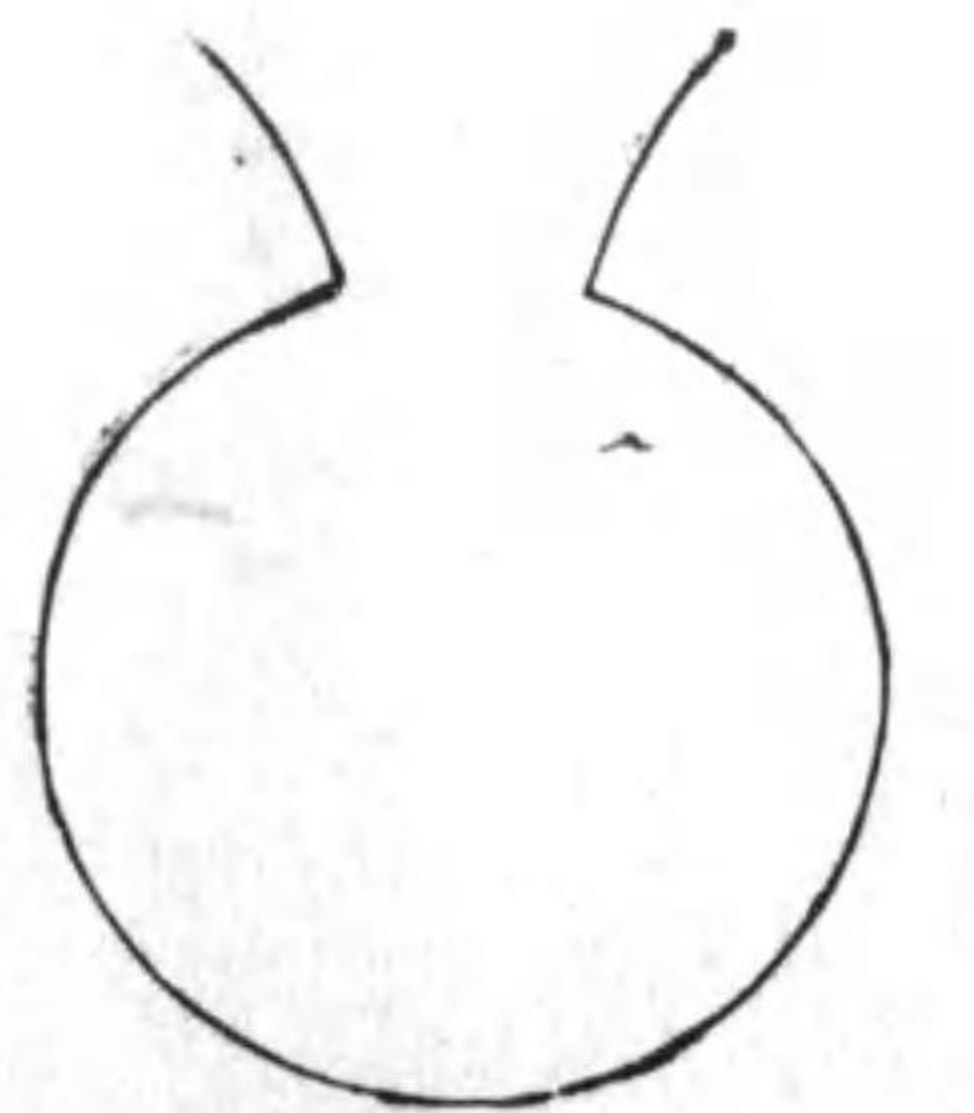


○第二圖○尚前ノ圖ヲ利用ノ爲ニ畧シ
ケル其故ハ大空ノ芒莫タル象意

ナレバ如此ニ
像ドリ。亦是ヲ
清ル音ノ點ニ
配シ。兼テ太元
歸ノ意ヲ以テ
數量ノ十位ニ

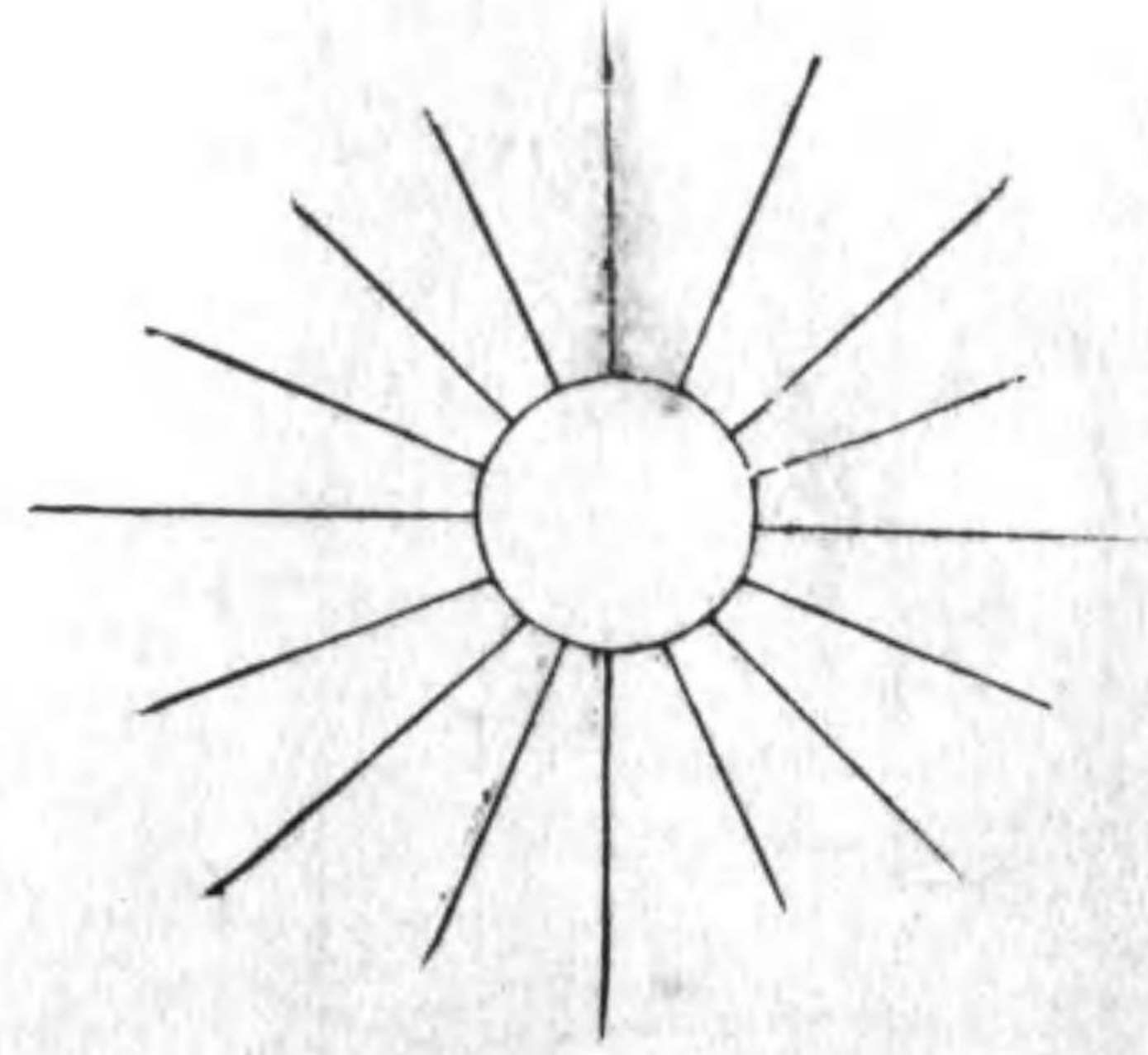


像ドリ。亦是ヲ
 清ル音ノ點ニ
 配シ。兼テ太元
 歸ノ意ヲ以テ
 數量ノ十位ニ
 配ス



是太空ヨリ生々スル太陽靈
 ニシテ是ヲ日輪ト曰フ太空ニ廻リ水
 土ノ一塊セル國土ニ氣ヲ參へ造化ノ
 道ヲ違へズ天然規則ヲ奉戴シテ太空
 ノ精ノ氣ヲ受繼生々シテ息マズ然而
 合衆精神ノ元太空ニ増益シテ歸スル
 ヲ欲スル事尚太空ノ神祖ト等シク切
 大ナリ○然而是靈著明息マザルノ

月以テ續
 韻ノ點ニ配シ
 兼テ陽光ノ射
 氣ヲ曳用ヒテ
 唇濁ノ潑點ニ
 配ス



○第四圖○水土一塊物ノ象意ニシテ即

是南島ノ大意ナリ是ヲ國土ト
 曰陽靈ト與ニ太空ノ中ニ雜生シテ陽
 靈ノ參ヅル氣
 ニ伍シテ天然
 神則ヲ奉戴シ
 テ四時ニ周リ
 昼夜ヲ行ナヒ
 萬物ヲ産成シテ息マズ



大意ナリ是ヲ國土ト

曰陽靈ト與ニ太空ノ中ニ雜生シテ陽

靈ノ參ヅル氣

ニ伍シテ天然

神則ヲ奉戴シ

テ四時ニ周リ

昼夜ヲ行ナヒ

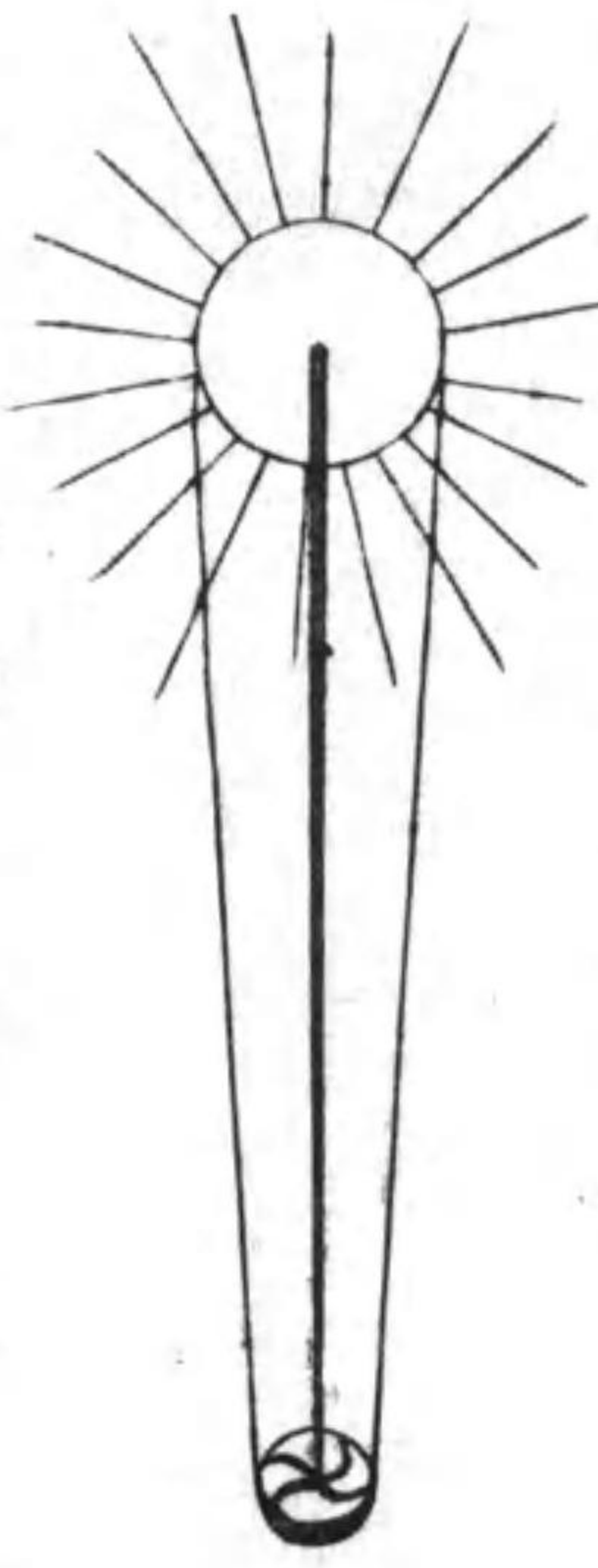
萬物ヲ産成シテ息マズ



○第五圖○大陽靈ヨリ國土へ參ヅリノ

真氣ヲ建ス國土此ニ伍合フ解ニシテ

○唯欲スル心萬物ノミ



○第六圖○地體陽氣ノ光射ニ簡從シテ

周廻感應シテ造化ヲ成ス

此ノ十參伍造化ノ功用ヲ成ス故ニ

トナル即チ廻ルノ象ナリ是ヲ以テ

邊止足日達理觀歸里ト十ヲ成ス事天

然ヲ感シ自然ニ備ハル者也即チ諾冊

二柱ノ神業ヲ表

ス

此ノ半蔭ノ裏

面ヲ濁ル音ノ

點ニ配シ兼テ

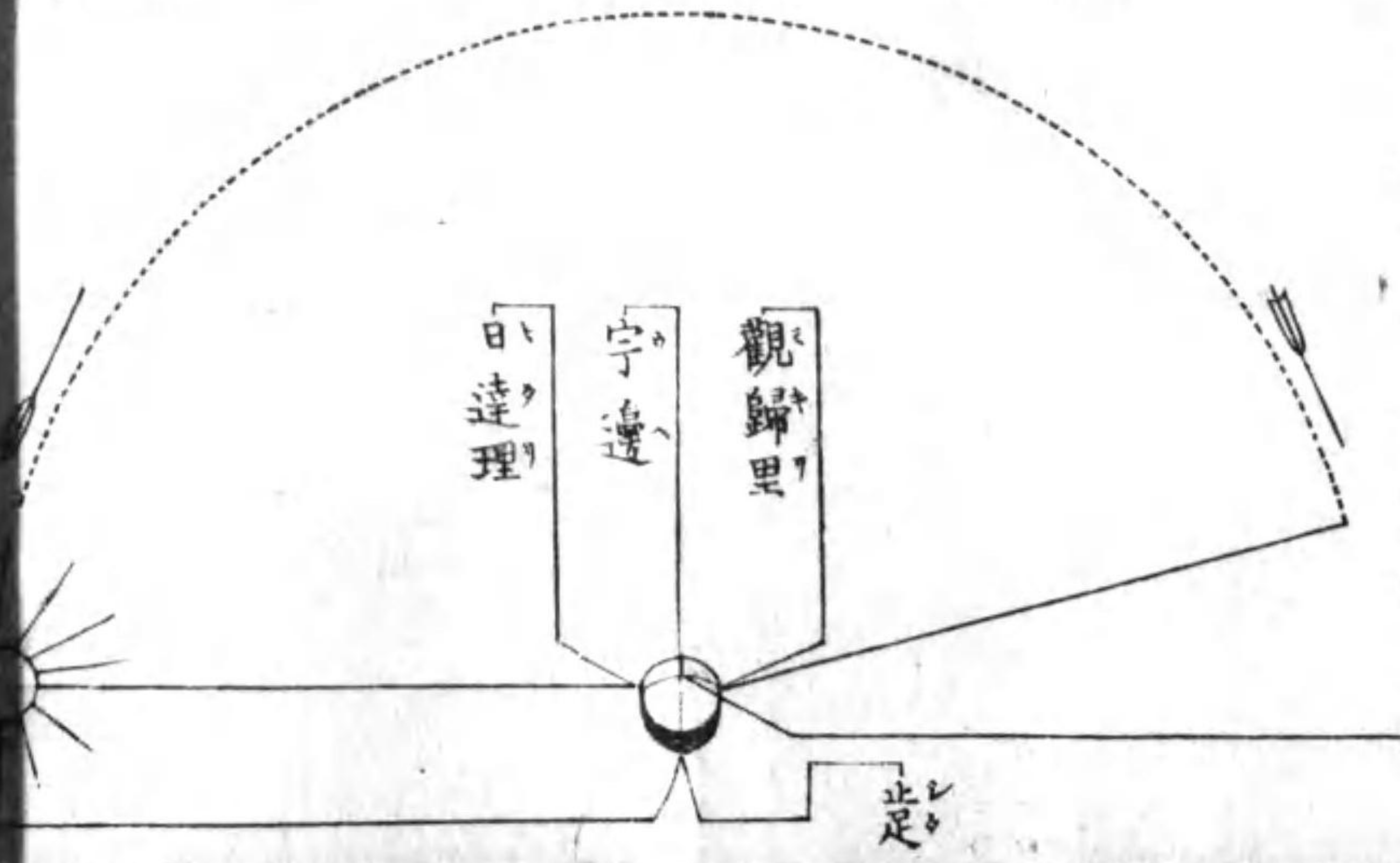
數量ノ令點ト

ニ配ス其故ハ

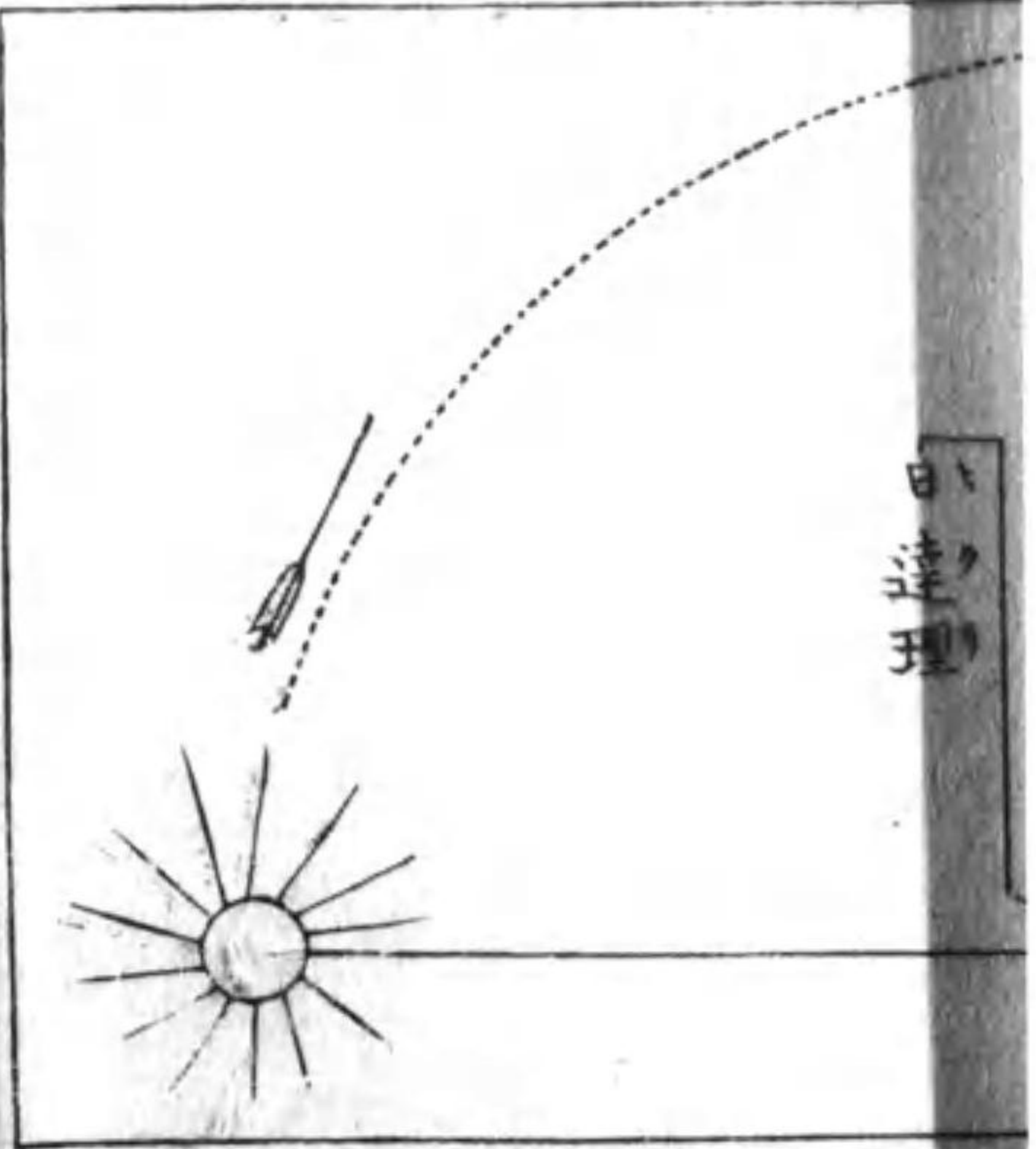
陽光ノ照レサ

キ期ヲ以テ夜

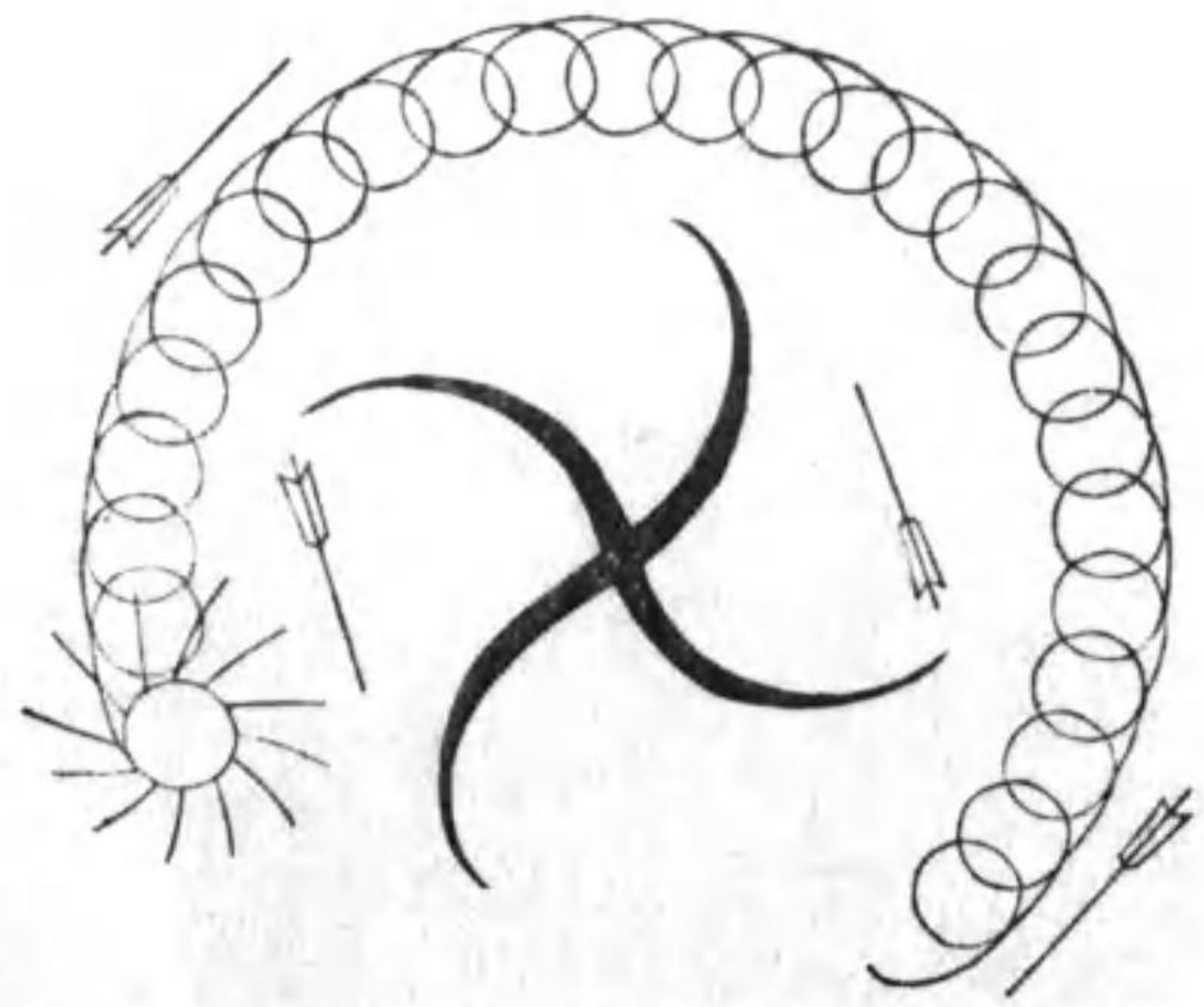
闇トシ休息ノ



ニ配ス其故ハ
 陽光ノ照レサ
 キ期ヲ以テ夜
 闇トレ休息ノ
 期トス



○第七圖 ○水土ノ真遇配ヲ成レ大空ノ
 神ノ精靈ヲ賦命セル有形虚體ノ萬物
 ヲ生成シ却用ヲ遂テ息マザル天然規
 則ノ眞實。天地象ナリ斯ノ如クニ參伍
 造化ノ妙用ヲ盡
 レ然テ人身ノ萬
 物ニ冠タル教ヘ
 示レ太神祖ノ
 天則ニ從事奉ラ
 シムルニ柱ノ神
 教如何デカ從事
 奉ラデヤハラシ



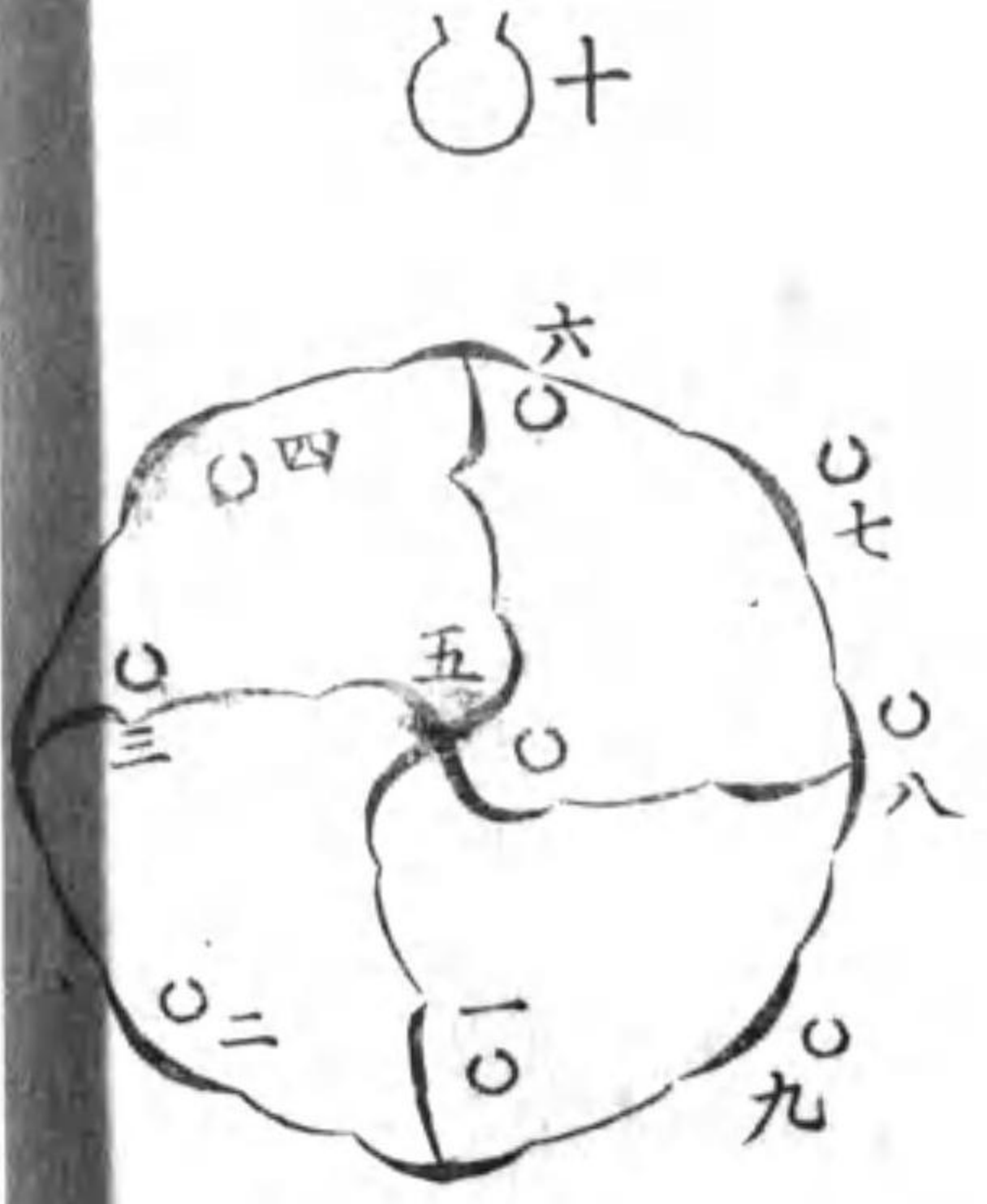
○第八圖 ○此レ前圖ノ形姿ヲ利用ノ爲
 ニ畧レテ備フルナリ然テ此レニ第二

圖ニ出ス處ノ天
 祖ノ神精象ヲ蒙
 ムラセテ數量ト
 五十韻トヲ配別ス



○第九圖 ○天地象ヨリ出ル數量畫ハ十
 數也然テ百

千万億ノ畫
 ハ尚天然象
 ヲ配レテ次
 々ニ圖解ヲ



○トッ	○トヲ	○トヤ	○トマ	●	○トハ	○トナ	●	○トタ	●	○トサ	●	○トガ	○トカ
○トイ	○トリ	○トシ	○トミ	○トビ	○トヒ	○トニ	○トキ	○トチ	○トジ	○トシ	○トギ	○トキ	○トキ
○トウ	○トル	○トユ	○トム	○トブ	○トフ	○トヌ	○トツ	○トズ	○トス	○トグ	○トク	○トク	○トク
○トエ	○トレ	○トエ	○トメ	○トベ	○トヘ	○トネ	○トデ	○トテ	○トゼ	○トセ	○トゲ	○トケ	○トケ
○トオ	○トロ	○トヨ	○トモ	○トボ	○トホ	○トノ	○トド	○トト	○トゾ	○トッ	○トゴ	○トッ	○トッ

此ノ如シ ○トヲ ○トイ ○イウ ○トエ ○トオ	此ノ如シ ○トヲ ○トイ ○イウ ○トエ ○トオ	此ノ如シ ○トヲ ○トイ ○イウ ○トエ ○トオ	此ノ如シ ○トヲ ○トイ ○イウ ○トエ ○トオ
---	---	---	---

右本文各々此ノ如キ天地象ニ天神祖
 ノ神精象及ビ陽靈ノ顯ト地ノ半蔭ノ幽
 トヲ配合シテ成レル數量ト文字ニテ
 誠實ニ人慮ノ私作ニ能ハザル真神ノ備
 理ヲ闡洩ス罰唯獨リ自己ニ在ト虽氏今
 也皇國致忠ニハ尚畏コミ慎テ穢體ヲ滌
 テ神牲ノ端供氏仕奉ラント感念ヲ夫シ
 斯ル太恐敷天地ノ神象ヲ發露シ成ス事
 此ノ如シ

仰神業

靈鏡

跋

君英稟性痴愚而已ニアラズ无學モ亦太
 ハダシク斯ル神世文字ノ考ヘナド遙カ
 ニ及バスト虽氏復自己修スル處ノ太真

トヲ配合シテ成レル數量ト文字シニテ
 誠實ニ人慮ノ私作ニ能ハザル真神ノ備
 理ヲ闡洩ス罰唯獨リ自己ニ在ト虽氏今
 也皇國致忠ニハ尚畏コミ慎テ穢體ヲ滌
 テ神牲ノ端供_レ任奉_ラント感念ヲ夫レ
 斯ル太恐敷天地ノ神象ヲ發露シ成ス事
 此ノ如シ

仰神業

靈鏡

跋

君英稟性痴愚而已ニアラズ无學モ亦太
 ハダシク斯ル神世文字ノ考ヘナド遙カ
 ニ及バズト虽氏復自己修スル處ノ太真
 瓊ノ教理ヲ以テ慮フニ數量ハ勿論五音
 ト虽氏元ト人身ノ口ニ吐出ス聲音而已
 ニアラズ万物ノ響キ感スル皆五音ナラ
 ザルナク爰ヲ以テ人ノ言語ニ取テハ咽
 齒舌唇其應スル所ニ配シテ用ルト虽氏
 即チ其原由ハ天神ノ業響ナリ是故ニ今
 開明ノ聖代ヲ畏コミ真ノ天地象ヲ解部
 シテ兒童ノ學益ニモ成レカント自己ノ
 陋拙ヲ顧ミズ斯ハ著スト虽氏如何セン
 前條ノ盲愚ナル若シ真々ニ合ハザル規
 アラバ世ノ敏賢等能ク慈愛ノ心ヲ添テ
 之ヲ補ヒ給ハンテ庶ク


精泉洞

小泉

靈鏡告



君英稟性痴愚而已ニアラヌ元學モ亦太
 ハダシク斯ル神世文字ノ考ヘナド遙カ
 ニ及バズト虽氏復自己修スル處ノ太真
 瓊ノ教理ヲ以テ愚ノニ數量ハ勿論五音
 ト虽氏元ト人身ノ口ニ吐出ス聲音而已
 ニアラズ万物ノ響キ感スル皆五音ナラ
 ガルナク爰ヲ以テ人ノ言語ニ取テハ咽
 齒舌唇其應スル所ニ配シテ用ルト虽氏
 即チ其原由ハ天神ノ業響ナリ是故ニ今
 開明ノ聖代ヲ畏コミ真ノ天地象ヲ解部
 シテ兒童ノ學益ニモ成レカント自己ノ
 陋拙ヲ顧ミズ斯ハ著スト虽氏如何セン
 前條ノ盲愚ナル若シ真々ニ合ハザル規
 アラバ世ノ敏賢等能ク慈愛ノ心ヲ添テ
 之ヲ補ヒ給ハントテ庶ク

精泉洞 小泉 靈鏡告


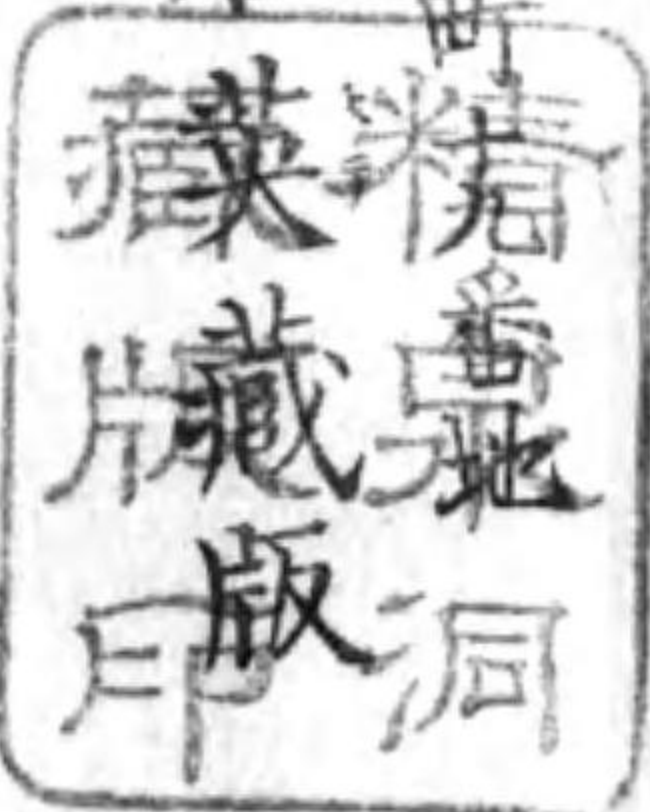
版權免許 明治十三年二月廿四日

著者 出版人

東京府下日本橋區瀬戸物町

小泉君

定價貳拾錢

精泉洞 藏版


終